

今年度第一弾、第二弾のリサイクルスタディを実施しました

URでは、団地を建て替えるときに古い住宅の解体で出るコンクリート、団地内の内装材、樹木などを有効利用して、廃棄物の抑制に努めています。

西日本支社では平成22年度から、こうした取り組みについて理解を得ることと、環境教育の一環として「子どもの夢を育む」ことを目的に、建替団地の周辺小学校を対象に、UR職員が出前授業（通称：リサイクルスタディ）を行っています。

◎第一弾 宝塚市立仁川小学校

授業で使用するパワーポイントの一例

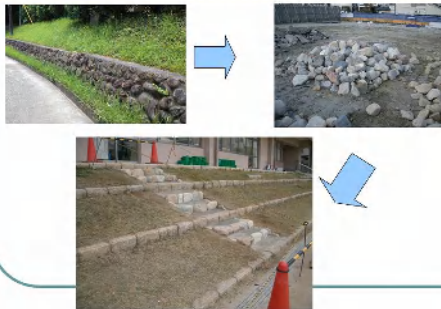
①こわします。



③きかいでこまかくします。



仁川小学校でリユース！！



今年度の第一弾として、6月25日に宝塚市立仁川小学校で4年生児童4クラスを対象に実施しました。授業では、仁川団地の建替に伴う建設リサイクルに関する内容のみならず、地球温暖化や身近なリサイクルなどについてクイズ形式や問いかけを織り交ぜ、廃材とリサイクル材の現物を見て触ることができる“展示コーナー”を設置し、リサイクルへの興味を一層深めてもらうことができました。

こちらからの問いかけに、子どもたちは元気よく手を挙げて答えてくれました。また、先生方からは、「解体した建物が99%もリサイクルされていることには驚いた」「今回のスライドでは、実際に建物を解体する動画が組み込まれており、より理解しやすかった」などの感想やご意見を頂きました。

（次のページに写真掲載）

○授業風景



元気よく手を挙げる子どもたち

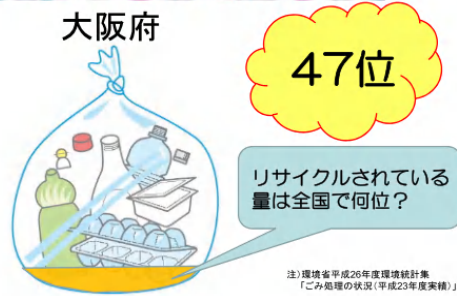


展示コーナーの様子

◎第二弾 吹田市立佐井寺小学校

授業で使用するパーワーポイントの一例

どれくらいのごみがリサイクルされているのかな？



UR千里山団地のリサイクルについて



千里山団地でリサイクルするタタミは全部で約何枚でしょうか？

答え

- ① 750枚
- ② 7500枚
- ③ 75000枚

7月6日に吹田市立佐井寺小学校にて4年生児童を対象に、今年度第二弾のリサイクルスタディを実施しました。

授業の中で、大阪府の1人当たりのゴミの排出量が全国1位、リサイクル率が全国最下位であることを紹介させていただきましたが（環境統計集・平成26年版（環境省）による）、子供たちはとても驚いていた様子でした。また、廃材の展示コーナーでは、廃木材を加工したストラップに多くの子供たちが興味を示しており、再利用の仕方では廃材がいろいろな物に変わることを理解していただけたと思います。

この授業を通して、子供たち一人ひとりが、ごみの縮減や分別を意識し、環境に対する認識を深めてくれるきっかけとなるように願っています。

○授業風景



クイズに答える子供たち





展示コーナーの様子

これまでの実績および今後の予定

| 平成22年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 |
|--------------------------------------|----------------------------|----------------------------|--------------------------------|
| 仁川、鶴舞、千里第二 3校 計311名 | 宝塚市立仁川小学校 4年生4クラス144名 | 宝塚市立仁川小学校 4年生4クラス120名 | 宝塚市立仁川小学校 4年生4クラス114名 |
| 平成23年度 鶴舞、甲子園浜、千里第二 3校 計324名 | 吹田市立佐井寺小学校 4年生4クラス131名 | 西宮市立甲子園浜小学校 4年生5クラス164人 | 吹田市立佐井寺小学校 4年生3クラス126名 |
| 平成24年度 佐井寺、仁川、鶴舞、千里第二 4校 計478名 | 吹田市立千里第二小学校 4年生4クラス147名 | 吹田市立佐井寺小学校 4年生4クラス135人 | 吹田市立千里第二小学校 他2小学校にて 実施予定 |
| | 西宮市立甲子園浜小学校 4年生4クラス131名 | 吹田市立千里第二小学校 4年生4クラス145人 | |
| | 奈良市立鶴舞小学校 4年生2クラス47名 | 奈良市立鶴舞小学校 4年生2クラス34人 | |

◎リサイクルスタディHPはこちら↓

<http://www.ur-net.go.jp/west/recyclestudy/>

